

●災害関連

○65

願復興(H23/8/18作)

(仄起式 押韻は平声十三「元」である。)

今次大震災の復興がままならぬようですが、今までも何回となく震災や敗戦により廃墟となっても見事に復興してきました。日本人の叡智と不屈の魂があれば必ず復興するものと確信します。

鯨襲痛心立荒原
回頭無跡淚空吞
可知復興悉瞠目
誰思本邦不屈魂

○59

讚救出(H22/10/18作)

(仄起式、押韻は、下平声十「蒸」である。)

約七十日間における極限状況下での生活は如何なるものであったのでしょうか。奇跡は起きたのです。絶望から歓喜への変転を詠いました。

地底闇深悲恨増
憂慮水乏苦炎蒸
正時食尽命綱到
奇跡忽如歡喜騰

○52

噴岩手・宮城内陸地震 (H20/6/21作)

(仄起式 押韻は、下平声「蒸」である。)

今般の地震では内陸型地震の凄まじさを実感させ
られました。救援隊の自衛隊・警察・消防の皆様が
ご苦労に頭が下がり、一刻も早い行方不明者の発見
と被災地の復興を願わずには折れません。

地 裂 道 消 山 塊 崩
土 砂 貫 舍 水 嵩 増
隊 員 随 所 闕 泥 弊
速 救 郷 人 期 復 興